

シンポジウム 「日本の防災を再考する～国難級地震災害にどう備えるか～」が開催されました

令和8年9月2日（水）に日本危機管理防災学会主催のオンラインシンポジウム「日本の防災を再考する～国難級地震災害にどう備えるか～」が開催され、弊社は事務局を務めるとともに、弊社代表取締役社長の野崎秀則が登壇者として加わりました。

自治体職員や防災に携わる方々を中心として、多くの方にご参加頂き、国難級の地震災害に対して、急ぐべき備えの基本的な方向性が改めて確認されました。

【シンポジウムの概要】

■開催趣旨

今年7月の令和8年熊本地震発生をはじめ、我が国では阪神・淡路大震災以降、震度7クラスの大地震が相次いで発生しています。しかし、これまでの災害経験を踏まえた防災対策だけで、今後発生する可能性がある首都直下地震や南海トラフ巨大地震といった未曾有の巨大災害に十分備えられているのでしょうか。

そこで本シンポジウムでは、過去の災害から得られた教訓を振り返るとともに、これまでの日本の防災について、今後発生する可能性がある国難級の地震災害を念頭に“再考”し、「実践する事前復興」を目指します。

■シンポジウム内容

ディスカッションでは、コーディネーターの中林一樹（東京都立大学名誉教授・首都防災ウィーク実行委員会代表）のもと、3つの論点について、河田恵昭（京都大学名誉教授・関西大学特別任命教授 社会安全研究センター長・人と防災未来センター長）、加藤孝明（東京大学生産技術研究所教授・同社会科学研究所特任教授）、野崎秀則（株式会社オリエンタルコンサルタンツ代表取締役社長）の3名により議論が行われました。

そして、最後に、コーディネーターの中林一樹（東京都立大学名誉教授・首都防災ウィーク実行委員会代表）より、「事前防災による被害軽減の実現」と、“今から実践しておく事前復興による先取り適応復興”が、日本の新たな防災の方向性である」と総括されました。

■開会

【開会挨拶】

市川 宏雄（明治大学名誉教授・日本危機管理防災学会会長）

【趣旨説明】

中林 一樹（東京都立大学名誉教授・首都防災ウィーク実行委員会代表）

■ディスカッション

【論点1 超巨大震災への備え、何が課題なのか】

【論点2 被害軽減をめざす事前防災の課題と重要性】

【論点3 巨大被害からの復興をどう成し遂げるのか】

・コーディネーター：

中林 一樹（東京都立大学名誉教授・首都防災ウィーク実行委員会代表）

・登壇者：

河田 恵昭（京都大学名誉教授・関西大学特別任命教授 社会安全研究センター長・人と防災未来センター長）

加藤 孝明（東京大学生産技術研究所教授・同社会科学研究所特任教授）

野崎 秀則（株式会社オリエンタルコンサルタンツ代表取締役社長）

■まとめ・閉会

【閉会挨拶】

市川 宏雄（明治大学名誉教授・日本危機管理防災学会会長）

※本シンポジウムの公開URL

<https://youtu.be/RGmKbPrv0V0>

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL: <https://www.oriconsul.com/>

統括本部 伊藤・日原・丸山・門司

第13回 防災シンポジウム2026

日本の防災を再考する

～国難級地震災害にどう備えるか～

(主催)日本危機管理防災学会×(事務局)株式会社オリエンタルコンサルタンツ

今年7月の令和8年熊本地震発生をはじめ、我が国では阪神・淡路大震災以降、震度7クラスの大地震が相次いで発生しています。しかし、これまでの災害経験を踏まえた防災対策だけで、今後発生する可能性がある首都直下地震や南海トラフ巨大地震といった未曾有の巨大災害に十分備えられているのでしょうか。そこで本シンポジウムでは、過去の災害から得られた教訓を振り返るとともに、これまでの“日本の防災”について、今後発生する可能性がある国難級の地震災害を念頭に“再考”し、「実践する事前復興」を目指します。

2026

9.2 (水)

先着順 定員 500 名

13:00

15:40

参加無料
申込不要

Zoom「みらくるTV」での開催です。
下記URLまたは二次元コードよりご参加ください。

Zoomのパスコード: 39

※半角数字です



<https://us02web.zoom.us/j/3782787584>

登壇者



東京都立大学名誉教授・
首都防災ウィーク
実行委員会代表

中林 一樹



京都大学名誉教授・
関西大学特別任命教授・
社会安全研究センター長・
人と防災未来センター長

河田 恵昭



東京大学
生産技術研究所教授・
同社会科学研究所
特任教授

加藤 孝明



株式会社オリエンタル
コンサルタンツ
代表取締役社長

野崎 秀則

開会

■ 13:00～【開会挨拶】市川 宏雄
【趣旨説明】中林 一樹

ディスカッション

■ 13:20～【論点① 超巨大震災への備え、何が課題なのか】
【論点② 被害軽減をめざす事前防災の課題と重要性】
【論点③ 巨大被害からの復興をどう成し遂げるのか】
コーディネーター: 中林一樹
登壇者: 河田恵昭、加藤孝明、野崎秀則

まとめ・閉会

■ 15:30～【閉会挨拶】市川 宏雄

【開会・閉会挨拶】

市川 宏雄

明治大学名誉教授・

日本危機管理防災学会・会長



日本危機管理防災学会事務局
✉ crisismt@meiji.ac.jp

株式会社オリエンタルコンサルタンツ事務局
✉ bosai_sympo2026@oriconsul.com

首都防災ウィーク事務局
✉ shutobo.contact@gmail.com

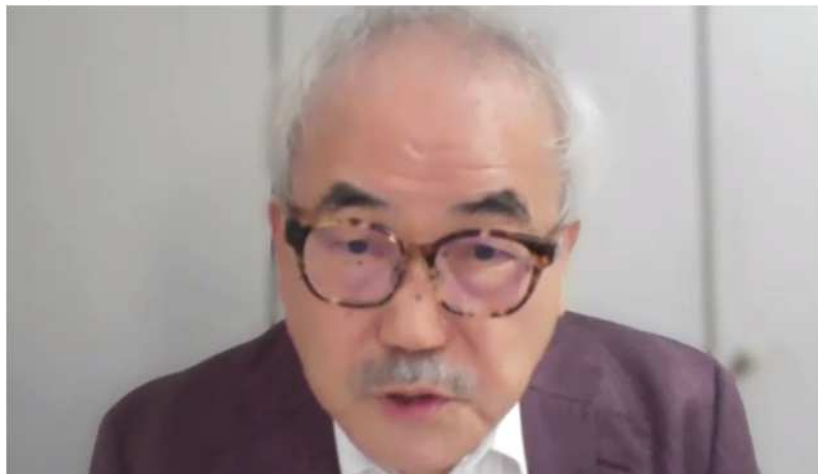
首都防災ウィーク
公式ホームページ
<https://shutobo.net/>



当シンポジウムは第14回首都防災ウィーク(主催:首都防災ウィーク実行委員会 代表:中林一樹/東京都立大学名誉教授)の一環です

【シンポジウムの様子】

■趣旨説明



令和8年 第14回首都防災ウィーク参加企画
危機管理防災学会 防災シンポジウム
(オンライン:みらくるTV)

日本の防災を再考する

—国難級地震災害にどう備えるか—

2026年9月2日
なかばやし いつき
中林 一樹
東京都立大学 名誉教授
明治大学 復興・危機管理研究所 研究推進員
日本危機管理防災学会理事・日本危機管理士機構 副理事長

中林 一樹(東京都立大学名誉教授・首都防災ウィーク実行委員会代表)

■ディスカッション



コーディネーター: 中林 一樹(東京都立大学名誉教授・首都防災ウィーク実行委員会代表)

登壇者: 河田 恵昭(京都大学名誉教授・関西大学特別任命教授 社会安全研究センター長・人と防災未来センター長)

加藤 孝明(東京大学生産技術研究所教授・同社会科学研究所特任教授)

野崎 秀則(株式会社オリエンタルコンサルタンツ代表取締役社長)

■開会・閉会挨拶



市川 宏雄(明治大学名誉教授・日本危機管理防災学会会長)